

長良大橋工事概要

(此報告に就ては准員小川 静君の勞を煩はしたり、茲に感謝の意を表す)

1. 箇所名並に工事種類

路線名： 国道十二號
 河川名： 長良川
 左岸： 岐阜縣稻葉郡日置江村
 右岸： 同 安八郡墨俣町
 工事種類： 橋梁架設

2. 計畫概要並に工事状況

昭和 5 年度より 3 箇年繼續失業救済事業とし縣直轄を以て着工、岐阜国道改築工事中長良川に架するものにして、上流 7.4 米国道敷とし下流側に伊勢電復線(電車荷重 K 12)を布設するものとす。

昭和 8 年 2 月中旬現在工程、トラス 6 徑間中 4 徑間架設済、其他足代組立中にして下部工事完了、上部工事 6 分の工程。

構 造

橋 型： 曲弦ワーレン型 橋 長： 384 米
 有効幅員： 公道敷 7.4 米、鐵道敷 7.4 米 全橋有効面積： 公道敷 2841.6 平米、鐵道敷 複線
 一徑間長： 64 米、ピン心々 62.7 米 徑 間 數： 6

上部構造：

橋 體 { 主橋體鋼材量： 3196.35 吨 使用鐵筋量： 46.86 吨
 { 使用コンクリート量： 502.00 立米 使用セメント量： 104.00 樽
 橋 面 { 幅 員： 14.8 米 鋪 裝 材 量： アスファルト・ブロック 2812 平米
 { 使用材料： モルタル 56.34 立米、石材 45.83 立米

高 欄： 鑄鐵製 114.39 吨、親柱コンクリート表面花崗石張石 11.82 平米

下部構造：

橋 臺 { 型 式： 扶壁式倒 T 形鐵筋コンクリート
 { 形狀寸法： 長方形基礎長 21 米、幅 8.0 米、高 15.0 米
 { 主要材料： 鐵筋コンクリート、鐵筋 130.12 吨、コンクリート 1391.6 立米、セメント 2670 樽
 { 地 質： 基礎附近小砂交り粘土
 橋 脚 { 型 式： 鐵筋コンクリート拱形 1 基
 { 形狀寸法： 井筒上圓形高 7.25 米、頂部にて長 21.0 米、幅 3.0 米
 { 主要材料： 鐵筋コンクリート、鐵筋 145 吨、コンクリート 2179 立米、セメント 4358 樽
 井 筒 { 型 式： 中空にして圓形一對(壁厚 1.25 米、深 24.0 米)
 { 形狀寸法： 正圓 2 基中心距離 16.0 米、下流 7.0 米、上流 6.5 米
 { 主要材料： 鐵筋コンクリート、鐵筋 1369.27 吨、コンクリート 5777.7 立米、セメント 34922 樽
 { 地 質： 井筒底部玉石入砂利層

備考 兩橋臺に使用せる基礎杭は徑 25 糎、長 8 米のもの 148 本、何れも小砂交り粘土層へ 1 米以上打込む。

3. 工事費

上部構造	671 800 圓	
下部構造	247 490 "	
計	919 290 圓	但し精算額を示し事務費を除く

4. 主要材料

品名	數量
鋼材	3 250.00 噸
鐵筋	605.71 "
セメント	19 587.00 樽
コンクリート	9 850.00 立米

5. 主要機械器具

品名	性能	數量	備考
起重機	20 H. P.	1 臺	上部構造
捲上機	50 "	4 "	"
電動機	20~40 "	10 "	"
壓搾空氣	50 "	1 "	"
ミキサー	14 切	2 "	下部構造
Wウインチ	40 H. P.	3 "	"
電動機	10~40 "	10 "	"
オレンヂ・ピール	21 切	3 "	"
クラムセール	24 "	1	"
エレベーター		4 臺	"
ポンプ	15 H. P.	2 "	"

6. 工事執行者

岐阜縣

7. 計畫設計者

上部構造 北原技師, 和田技手
下部構造 北原技師, 岡本技手

8. 工事監督者

上部構造 小川技師, 新井技手
下部構造 北原技師, 有馬技手

9. 施工方法

請負, 請負人 大倉土木株式會社

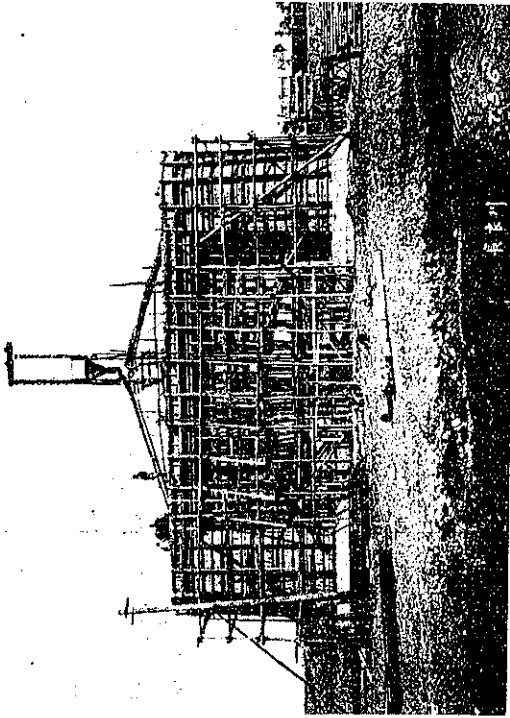
10. 起工年月

下部構造 昭和 6 年 4 月中旬, 上部構造 昭和 7 年 7 月中旬

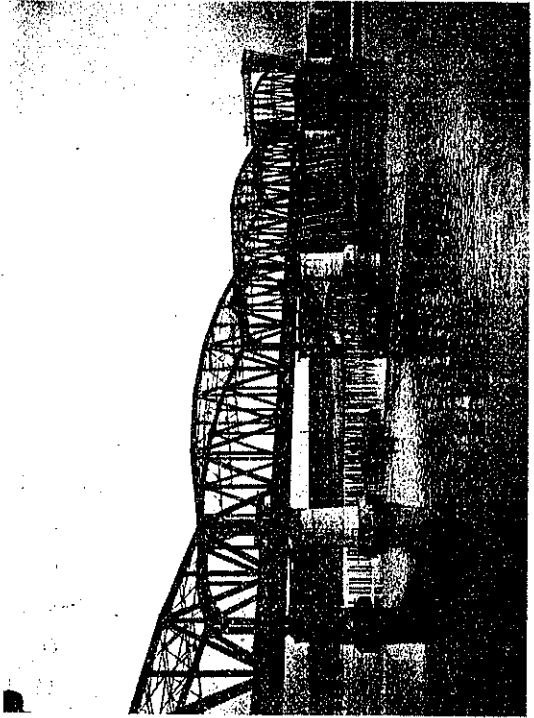
11. 竣工豫定年月

下部構造 同 7 年 7 月下旬, 上部構造 昭和 8 年 5 月下旬

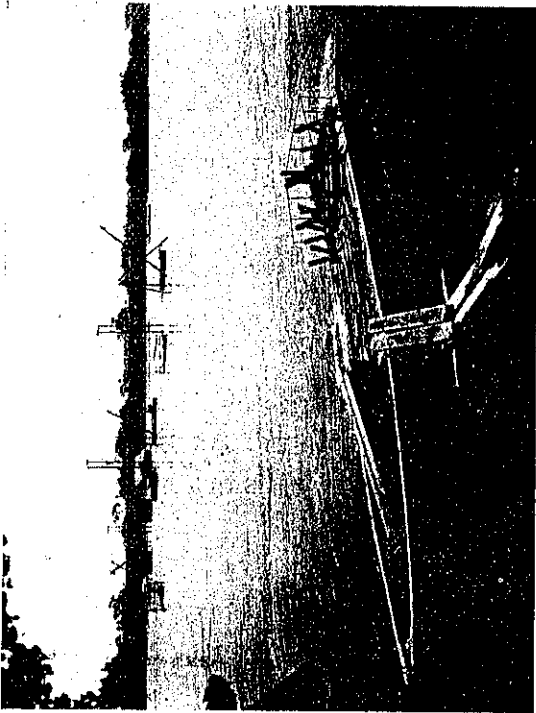
寫眞第二



寫眞第四



寫眞第一 基礎工事



寫眞第三 井筒コロンクリート打作業中

